寺井中だより

email:terai-jhs@school.city.nomi.ishikawa.jp

学校 HP でも普段の様子をお伝えしています。ご覧ください。

令和５年６月７日（水）　　NO.３
発行者　寺井中学校校長　　佃　洋子

校訓：和して学ばん
汗して生きん
創造の力みがかん

□　６月５日（月）全校集会

コロナ禍のため、ずっとオンラインで行っていた全校集会を、数年ぶりに全学年集合型で実施しました。３年生が入退場の仕方の範を示し、それを下級生が見ることで、３年生の姿から集会への臨み方を学び取りました。

３年生の清々しい姿のおかげで、大人数にも関わらず、終始、整然と落ち着いた雰囲気が醸されていました。

●　心のテーマ「友情・信頼」

早く行きたければ　　一人で行きなさい
遠くへ行きたければ　みんなで行きなさい

６月心のテーマは「友情・信頼」です。人に対する思い込みや先入観を捨てて、良いところを見つけ、人とつながり、信頼関係を築いていこうと話しました。

上に示したのは生徒に紹介したアフリカの諺です。算数では「１＋１」は「２」と答えは決まっていますが、周囲の人たちと協力し合い、力を合わせれば、「1 人＋1 人＝3 以上」になり、2 人の力の和より、さらに大きな力が発揮されるのが人間関係の妙なるところです。

相手の立場、考えを理解し、尊重しようとする気持ちは、これからの多様な価値観が存在する社会を生きていく子どもたちにとって大切な資質です。友情を結び、互いを信頼して物事に取り組み、達成感や感動を味わい、成長していってほしいと願っています。

●　交通安全

寺井中学校の周辺道路は狭く見通しが悪いのが現状です。自転車通学の生徒が脇道から飛び出し、毎朝校門付近に立ち登校を見守る中、ヒヤリとする場面があります。交通事故は一瞬のことです。命はかけがえのないもので、替えがききません。自転車で走行をする際には、十分に左右を確認するなど、自分の安全は自分で守る意識をもつ必要性を話しました。

そして、次の日・・・。左右を確認して広い道路に出る生徒が激増しました！素直な心で人の話を聞き、すぐに行動を変えていける、寺井中生の真っすぐさ、素晴らしいです。

尚、保護者の皆様にもお願いです。自家用車での送迎の際の生徒の昇降場所は、決められた範囲の場所でお願いします。周辺の混雑を避け、生徒の安心安全な登下校のため、ご協力をよろしくお願いいたします。

●　表彰披露

日程のため、まだお伝えしていなかった春季大会等の結果です。

☆能美中学校春季ソフトテニス大会☆

女子個人Ⅰ部	第１位	沼田実優・樋口和花	
男子団体	第１位	久田陸人・界利來	岡田怜馬・羽野永都
		池田優太郎・奥野友翔	中田悠太・本道主樹
男子個人Ⅰ部	第１位	久田陸人・界利來	第２位　岡田怜馬・羽野永都
男子個人Ⅱ部	第１位	塩田慈人・宮下雅悠	

☆能美中学校陸上競技大会☆

女子共通	１００ｍH	２位	田原愛梨
女子共通	砲丸投	２位	田原愛梨
女子共通	走高跳	２位	細川希果
女子１・２年	走幅跳	２位	伊野友菜
女子共通	走幅跳	３位	杉本実來
女子共通	200m	３位	杉本実來

□　能美中学校相撲大会

昭和 32 年ごろに始まった能美中学校相撲大会。能美の中学校４校の１・２年生中学生力士の熱い取組が行われました。本校からは、１４名の力士が参加。外部指導者の上出さんのご指導を受け、基礎から学び、粘り強く技を磨いてきました。時折、グラウンド付近を通る地域の方も練習を参観され、励ましのお言葉をかけてくださいました。

練習は厳しさの中にも和気藹々とした楽しさがあり、チームワークも抜群。大会当日は、日ごろの練習の成果を発揮し、仲間の取組には大きな声援を送っていました。寺井中の相撲の特徴は、基本に忠実な美しい相撲です。寺井中の伝統を見事に引き継いでくれた力士たち。今後、相撲で得たことを次の活動へと生かしてくれることでしょう。

１年生森山友翔さんが１年生個人２位となりました。

□　国際交流事業の訪問中止について

令和５年度は、本校が韓国の大徳中学校を訪問する年でしたが、能美市教育委員会・大徳中学校と協議し、今年度の訪問は行わず、オンラインでの交流をすることになりました。